

港南中 図書館だより 12月号



今月は人権週間(12月4日～10日)があります。人は誰でも等しく「人間らしく生きる権利」を持っており、それを「人権」といいます。自分らしく自由に学ぶこと、夢を持つこと、好きな音楽を聴くこと……。日常生活の中で「あたりまえ」と思っていることは、人権尊重の考え方あつてのものだと聞いたことがありますか？人権を意識する第一歩として、自分自身を大切にすること、まわりの人に敬意を持つことを意識することから始めてみてはいかがでしょうか。

冬休み特別貸出のお知らせ

貸出期間: 12月6日(火)～12月22日(木)まで

貸出冊数: ひとり10冊まで

返却期限: 冬休み明け1月13日(金)まで

～冬休みにたくさん本を読みましょう！～

☆図書委員会からのお知らせ☆

図書委員が本を選んでコメントを書いた「冬休み前のおたのしみ BOOK フェア」開催中！

なんと、くじ引きで借りる本を選びます。ぜひ学校図書館に来て借りてみてください！

☆延滞本があると借りられません。延滞している人は早く返却しましょう。

今月のおすすめ本



『ミライを生きる君たちへの特別授業』 ジュニスタ編集部編

(岩波書店)(分類:159ミ)

【内容紹介】生きづらさ、人間関係、進路……。さまざまな不安や悩みをもつ中学生に向けて、大人達が自分の経験や考えを真剣に伝える。東京都内の公立中学校で実際に行われた授業をまとめた一冊。

『どうしたらいいかわからない君のための人生の歩きかた図鑑』

石井 光太著(日本実業出版社) (分類:367イ)

【内容紹介】子どもの問題と向きあってきた作家が、教育や児童福祉などの現場で働く人に取材してまとめた10代のための人生ガイド。学校、家庭、体、お金のなやみの相談先や解決方法、進路・職業の選び方がわかる。



『はじめまして、子どもの権利条約』

川名 はつ子監修、チャーリー・ノーマンイラスト(東海教育研究所)(分類:369ハ)

【内容紹介】

1989年に国際連合で採択された「子どもの権利条約」。スウェーデンの画家チャーリー・ノーマンのイラストとともに、条文の意味や、子どもたちの置かれている立場・状況をわかりやすく解説する。